

大田区自立支援協議会 令和5・6年度 第2回地域生活部会議事録

文責：榎委員（事務局一部修正）

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 令和5・6年度 第2回地域生活部会			
(2) 開催日時	令和5年7月18日(火) 10:00~12:00			
(3) 開催場所	大田区立障がい者総合サポートセンター 5階 多目的室			
(4) 出席した委員、事務局	伊藤 朋春	山根 聖子	小松代 菜央	渡邊 優美
	渡邊 晃嗣	相澤 あゆみ	青山 明子	平井 有希子
	金丸 正明	榎 拓巳	広瀬 健次郎	橋本 朋子
	区事務局：土岐 親跡 齋藤 鈴木			
(5) 内容要旨	<p>1 事務連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出欠確認 ・部会の開催日程、年間スケジュールの確認 ・司会-伊藤部会長 書記-榎委員 副部会長の承認 ・ご意見カードについて 話したいことや感想などを記入して提出する。 ・運営会議報告（山根副部会長） 6月13日に開催。 名川会長 志村部会長 神作副会長・部会長 山根副会長副部会長、事務局が参加し運営について検討した。 自立支援協議会の3部会を全体的に見渡し前回の本会の振り返りを行った。 全体交流会について 日程：令和5年10月2日午前（時間未定） 場所：サポートセンター <p>2 令和5・6年度地域生活部会の活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員自己紹介 今回の専門部会は17名が参加。（専門部会委員9名、専門部会のみ委員8名） ・令和5年度地域生活部会の活動について（伊藤会長） 第1回部会で検討した内容報告とテーマの確認。 昨年度の地域生活部会と同様に基本的にグループワークで課題抽出を検討していく。 令和3・4年度では前半に学齢期、幼少期、高齢期などライフステージごとに課題抽出を行なった。後半では理解啓発をすすめていくことで、10年後の大田区がもっと暮らしやすくなるようにと 考え話し合いをすすめた。 令和5年度はそのことを踏まえ、「令和4年度大田区障がい者実態調査結果報告書」を基に、さらに理解啓発について検討をしていく。 			

◎テーマ

「10年後も住み続けたい大田区へ～世代を超えて知る機会を～」

三障害（知的・身体・精神）に特定せずにいろいろ課題を見つけ出して検討していきたい。

今回はアンケートを基に、問題点や課題を抽出し整理していく。

- ・理解啓発のための情報の発信・収集についての課題

- ・10年後も大田区で暮らし続けるために、どのような形で地域の方たちへの理解啓発の取り組みを行うか。

3 その他

作業部会 9/5（火）

次回開催日 9/19（火）

作業部会の開催については後日、事務局より連絡予定